

nippon

● 株主の皆様へ ●

第200期

中間のご報告

2023年4月1日から2023年9月30日まで



CONTENTS

社長インタビュー	1
事業の概況	4
トピックス	5
商品紹介	7
連結決算の状況	9
会社概要・株式の状況	10
裏表紙	

- 中間配当金のお支払いについて
- カレンダープレゼントのご案内
- 株主のしおり

証券コード：2001

株主の皆様へ

「第200期 中間のご報告」をお届けするにあたり、株主の皆様の平素のご支援に対し厚く御礼申し上げます。当社は11月7日に「2023年度第2四半期累計期間の連結決算」を発表しました。2023年度の進捗と今後の見通しについてご説明いたします。

代表取締役社長 **前鶴俊哉**



社長インタビュー

2023年度第2四半期の業況と今後の展望

持続的成長による収益力の拡大と企業価値の向上を目指す

Q 第2四半期までの事業環境はいかがでしたか？

A 2023年度上期の国内経済は、コロナ禍が収束したことに伴うリバウンド需要やインバウンド消費の拡大、設備投資の増加等により、景気の回復基調は維持されました。一方で、原材料価格やエネルギー価格が高止まりの状況にあることに加えて、足元の円安がさらなるコスト上昇に繋がる可能性もあることから、先行き不透明な事業環境が続いております。

食品業界においては、これらのコスト上昇に伴い商品の価格改定を実施してきましたが、一方で消費者の節約志向は強まる傾向にあり、企業業績の下押し要因となる懸念されています。

Q 当第2四半期累計期間の連結業績について概要をお聞かせください。

A 2023年度第2四半期累計期間の連結業績は、売上高は1,989億7千3百万円(前年同期比112.7%)、営業利益は110億3千5百万円(同189.3%)、経常利益は125億4千4百万円(同173.9%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は84億8千9百万円(同171.1%)となりました。

原材料価格・エネルギー価格等は依然として高止まりの状況にあるものの、価格改定の効果や冷凍食品類の販売数量伸長、中食事業の生産性改善等により、当第2四半期累計期間は増収増益となりました。

Q 売上高が伸長している食品事業についてお聞かせください。

A 当社の食品事業は、プレミックス等を扱う「食品素材」、ドライグロッサリーを扱う「加工食品」、弁当・総菜等を扱う「中食」、冷凍パスタ・米飯等を扱う「冷凍食品」の4部門が中心となっており、売上比率は全体の6割程度に達しています。中でも冷凍食品事業と中食事業は今後の重点領域と位置付けており、特に成長が期待できる分野です。中食事業では、生産性の改善や販売先の多角化に取り組んでおり、食品部門の利益増に寄与しています。また、冷凍食品事業では、冷凍パスタに加えてワンプレート商品「よくばり」シリーズやトレー入り個食米飯「いまだきごはん」シリーズが好評を博しており、売上数量を大きく伸ばしました。

食品事業においては、相次ぐ製造・販売コストの上昇に対して商品の価格改定を実施してきましたが、その効果が出てきたこともあり、当上期は前年を上回る営業利益を計上することができました。

Q 株価の上昇に向けた取り組みについてお聞かせください。

A 当社の株価は1株当たり純資産額を下回る状態が続いており、証券市場から十分な評価を得られていない状況にあるものと認識しています。

企業価値の向上を図り、一段の株価上昇を実現するため、成長事業への積極投資により資本収益性の向上を図るとともに、政策保有株式の縮減を中心とする資産の効率的な運用に取り組んでまいります。

Q 最近のサステナビリティへの取り組みについてお聞かせください。

A 当社グループは、穀物や野菜といった自然の恵みを楽しんで事業を展開していることから、環境問題は事業活動に大きな影響を与える課題であると認識しています。環境負荷の低減を図る具体的な取り組みとして、前期の伊勢崎工場、竜ヶ崎冷食工場に続いて、NIPPON (Thailand) Co.,Ltd.に太陽光発電設備を導入したほか、紙容器の使用拡大や物流環境

2023年度第2四半期 連結決算ハイライト

(2023年4月1日～2023年9月30日)

売上高	1,989億円 (前年同期比 112.7%)	1株当たり 四半期純利益	108.90円
営業利益	110億円 (前年同期比 189.3%)	総資産	3,654億円
経常利益	125億円 (前年同期比 173.9%)	純資産	2,083億円
親会社株主に帰属 する四半期純利益	84億円 (前年同期比 171.1%)	1株当たり純資産	2,620.68円

2023年度 通期予想

(2023年4月1日～2024年3月31日)

売上高	4,000億円 (前期比 109.4%)
営業利益	175億円 (前期比 142.4%)
経常利益	200億円 (前期比 135.0%)
親会社株主に帰属 する当期純利益	145億円 (前期比 141.3%)

負荷の低減等に取り組んでいます。本年2月には、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)への賛同を表明し、TCFDの提言に沿ったCO₂排出量削減施策についても検討を進めています。

また、当社グループが成長する上で、人財は極めて重要であると認識しています。社員が心身ともに健康で能力を最大限発揮できるよう健康経営や女性活躍の推進等に努めるとともに、グローバル人財やデジタル人財の育成にも注力しており、社員のエンゲージメントや生産性の向上を図ることにより、グループの持続的成長を推進しています。

Q 2023年度の通期連結業績について見通しをお聞かせください。

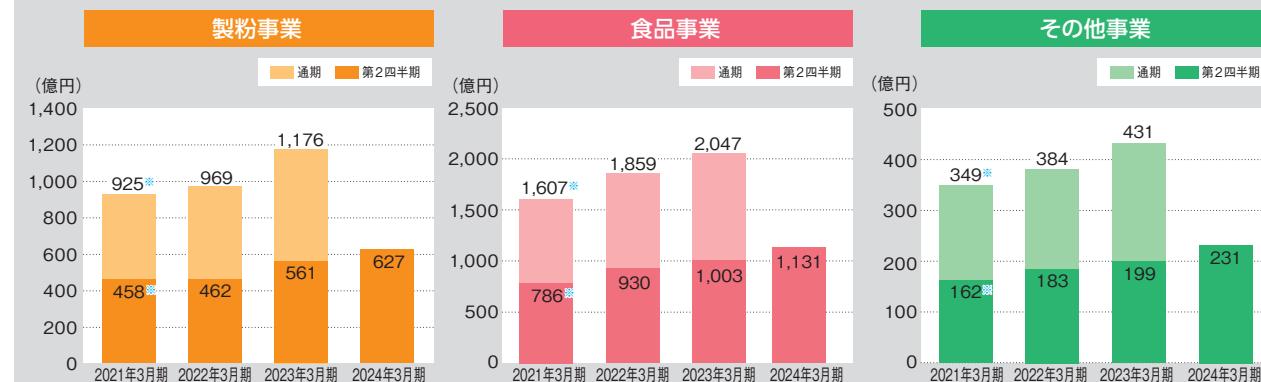
A インバウンドや個人消費の回復による売上増や、冷凍食品の販売数量増加等に伴い、当第2四半期連結累計期間の業績は当初予想を上回る着地となりました。第3四半期以降においてはマーケティング費用

等の増加が見込まれるものの、需要の回復等により各部門の業績は堅調に推移するものと想定されることから、本年5月12日に公表いたしました通期業績予想を上方修正し、売上高4,000億円、営業利益175億円、経常利益200億円、親会社株主に帰属する当期純利益145億円を見込んでいます。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A 当社グループは、経営理念「人々のウェルビーイング(幸せ・健康・笑顔)を追求し、持続可能な社会の実現に貢献します」を体現するため、安全・安心でお客様にご満足いただける商品の提供に努めるとともに、企業としての社会的責任を果たすため、気候変動等のサステナビリティ課題に対しても力を尽くしてまいります。株主の皆様におかれましては、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結売上高推移



※ 2021年3月期の数値は、会計方針の変更に伴い遡及適用が行われたため、遡及適用後の数値となっております。

事業の概況

(2023年4月1日～2023年9月30日)

製粉事業

製粉事業については、小麦粉の価格改定並びに副製品のふすまの販売価格の堅調な推移等により、売上高は前年同期を上回りました。

なお、本年4月に外国産小麦の政府売渡価格が5銘柄平均(税込価格)で、5.8%引き上げられたことに伴い、本年6月より業務用小麦粉の販売価格を改定しております。

以上により、製粉事業の売上高は627億1千1百万円(前年同期比111.7%)、営業利益は45億6千3百万円(同133.2%)となりました。

食品事業

業務用食品については、飲食店を中心に個人消費及びインバウンド消費の回復等により需要が増加したことから、売上高は前年同期を上回りました。

家庭用食品については、原材料費、物流費並びにエネルギー価格等のコスト上昇に伴い、昨年から継続して価格改定を実施したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

冷凍食品類については、時短・簡便ニーズの高まりを受けて1食完結型の「よくばり」シリーズ、節約志向を受けて大容量の「Big」シリーズ等の家庭用冷凍食品の販売が好調に推移し、加えて価格改定を実施したことから、売上高は前年同期を上回りました。

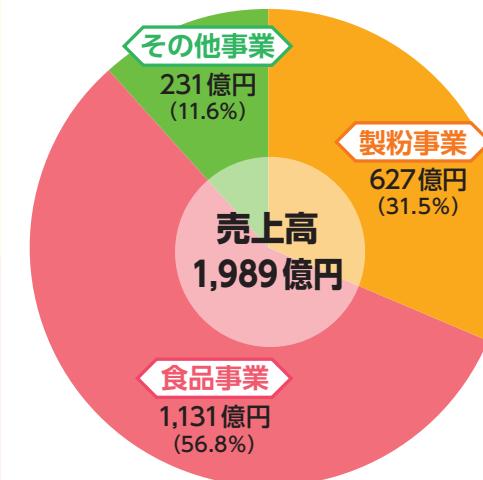
中食事業については、人流の回復に伴い需要が伸長するとともに、商品の販売価格を改定したことから、売上高は前年同期を上回りました。

以上により、食品事業の売上高は1,131億7百万円(前年同期比112.7%)、営業利益は54億8千8百万円(同268.9%)となりました。

その他事業

ペットフード事業については、出荷増に加えて原材料等のコスト上昇に伴う価格改定を実施したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

2024年3月期 第2四半期 連結売上高構成比(累計)



*記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

外食事業については、人流の回復に伴う需要の増加に加えて販売が好調に推移したことから、売上高は前年同期を上回りました。

以上により、その他事業の売上高は231億5千4百万円(前年同期比115.9%)、営業利益は9億9千万円(同297.0%)となりました。

設備投資の状況

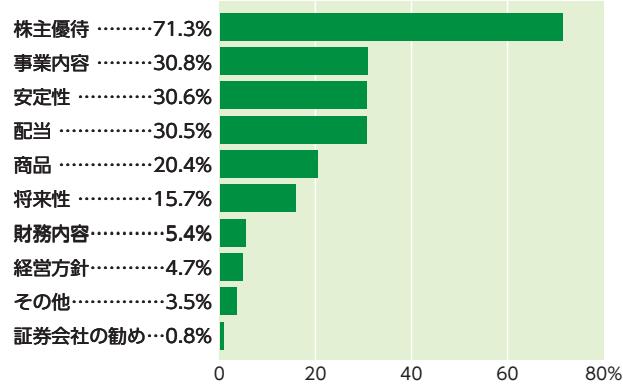
当第2四半期連結累計期間の設備投資は69億2千8百万円(工事ベース)となりました。

株主様アンケート結果のご報告

「第199期 期末のご報告」で実施したアンケートでは、多くのご回答をいただき、誠にありがとうございました。頂戴したご意見を活かして、さらなるIR活動の充実に努めてまいります。

ご回答者数 3,017名(回収率10.0%)

Q 当社株式を保有している理由をお聞かせください。
(複数回答可)



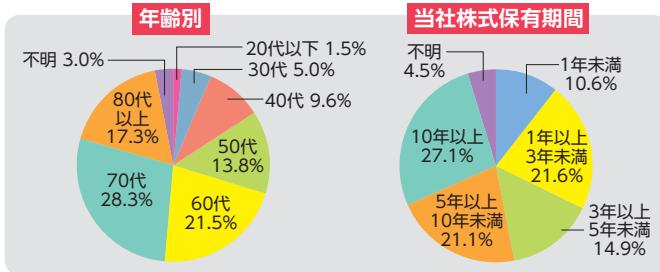
Q 当社のホームページをご覧になったことはありますか。

1. 見たことがある	45.2%
2. インターネットは使うが見たことはない	33.1%
3. インターネットは使わない	19.6%

Q 当社の株主優待制度についてどのように感じていますか。

1. とても満足	37.4%
2. やや満足	34.2%
3. 普通	21.3%
4. やや不満	4.2%
5. とても不満	1.6%

株主様アンケート結果の詳細は、当社ホームページに掲載しております。 <https://www.nippon.co.jp/ir/investors/enquete>



Q 当社に対してのご意見、ご要望をお聞かせください。

本問では、1,016件のコメントを頂戴いたしました。内容は多岐にわたり、これらを経営幹部、担当部署に報告いたしました。今後の事業活動に活かしてまいります。

株主通信の内容がわかり易くてとても良いです。新商品紹介も楽しみです。

ありがとうございます。株主様のお役に立てる情報をお届けできるよう、これからも内容の充実に努めてまいります。

冷凍食品の「よくばり」シリーズは主食と主菜がセットになっていて、とても重宝しています。サラダとデザート、コーヒーを付ければ、家でおもてなしができます！

ありがとうございます。同様のご意見を多数頂戴いたしました。「よくばり」シリーズは大変ご好評をいただいております。さらに美味しく、お喜びいただける商品の開発に取り組んでまいります。

箱いっぱい詰まった優待品。真面目で好感が持てます。プレゼント感がハンパない！

ありがとうございます。同様のご意見を多数頂戴いたしました。一方で「使わない商品が入っていて不満」とのご意見も頂戴しております。優待品は弊社が株主様にぜひともお試しいただきたい商品を詰め合わせております。普段は使わない商品に出会えるチャンスとお考えいただけましたら幸いです。これからもお喜びいただける商品をお届けできるよう努めてまいります。

『株主様向け料理教室2024 in 大阪』開催のお知らせ

ご好評をいただいている株主様向け料理教室を、大阪で開催いたします。32名の株主様をご招待させていただきます。皆様のご応募を心よりお待ちしております。

教室名	A. ふっくらパン教室(午前)	B. ふっくらパン教室(午後)
開催日時	2024年3月15日(金) 9:30 ~ 13:00(開場9:10)	2024年3月15日(金) 14:00 ~ 17:30(開場13:40)
定員	16名	16名
講習内容	お1人様ずつ「じゃが芋パンのフォカッチャ風」を作ります。パン作りが初めての方でも安心してご参加いただけます。 ※簡単なご試食を予定しています。	



じゃが芋パンのフォカッチャ風▶

開催場所 大阪ガスクッキングスクール淀屋橋
大阪市中央区平野町4-1-2 大阪ガス本社ビル1F
地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅下車 徒歩3分

持ち物 エプロン・手ふき・筆記用具

受講料 無料

応募方法 郵便はがきに応募券を貼付し、下記の必要事項を明記してご応募ください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤携帯番号(お持ちの方のみ)
⑥希望教室名 「A.ふっくらパン教室(午前)」 「B.ふっくらパン教室(午後)」いずれか1つ
※小規模での開催となるため、ご応募・ご参加は株主様ご本人に限定させていただきます。
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-8
株式会社 ニッポン IR室「株主様向け料理教室」係

応募締切 2024年1月10日(水) 必着 ※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

応募結果 2024年2月15日(木)までに当選者の方へ受講票をお送りいたします。
※当選の結果は、受講票の発送をもって代えさせていただきます。

問合せ先 株式会社 ニッポン IR室 03-3511-5316(平日9:00~17:00)

注意事項

- 1枚のはがきにつき、応募券1枚をお貼りください。
- 開催場所までの往復交通費はご負担ください。
- 駐車場はございません(公共交通機関をご利用ください)。
- 株主様以外のご応募はご遠慮ください。
- お子様のご同伴はご遠慮ください。
- ホームページやお電話でのお申込みはできません。
- 当日は、会場内の様子を写真撮影いたします。弊社HPや「株主の皆様へ」などで使用させていただく予定です。予めご了承ください。



郵便はがき
〒1020083
株式会社 ニッポン IR室
株主様向け料理教室係

- ①郵便番号
②住所
③氏名
④電話番号
⑤携帯番号
⑥希望教室名



応募券を貼ってください

2023年秋冬新商品のご紹介

もっと便利に、もっと使いやすく！お客様のニーズに寄り添う新商品をご紹介します。

加工食品

レガロ REGALO パスタソース

“ひとくちで感じる 贅沢な味わい”をテーマに全面刷新！

◆ポロネーゼ



粗挽き肉を使用して実現した、圧倒的な具材感。しっかり炒めた粗挽き肉と香味野菜をトマトでじっくり煮込んだ豊かな味わいのソースです。

◆カルボナーラ



チーズと卵黄の旨みが溶け合う濃厚ソース。たっぷりのソースで麺にとろりとからまり、贅沢感のある仕上がりです。粗挽き黒こしょう付きで本格的な風味と仕上がりを演出しています。

◆ニッポン 米粉ブレンド 薄力小麦粉



国産小麦粉と国産米粉をブレンドすることにより美味しさを引き出す“食感”を実現しました。使いやすい中容量設計で、便利なチャック付きです。

◆オーマイ まぜて絶品 香り華やかバジル



チーズとにんにくのkok深い味わいと、香り華やかなバジルの風味を楽しめるソースです。オリーブオイルで華やかさを演出しています。

冷凍食品

オーマイプレミアム 至極シリーズ

最上級の美味しさが楽しめる「至極」シリーズが新たに登場！

◆至極のたらこ



オーマイプレミアムたらこといかの約2.3倍のたらこ量！別添の生風味ソースと、たっぷり入った焼きたらこのごろっとした食感が楽しめる逸品です。

◆至極のポロネーゼ



オーマイプレミアム牛挽肉ポロネーゼの約1.8倍の肉量！粗挽きの牛肉・豚肉・生ベーコンを使用した贅沢な食感と旨みあふれる味わいです。

◆至極の蟹トマトクリーム



オーマイプレミアム蟹のトマトクリームの約1.6倍の蟹量！ソース中にも蟹の身を加えて、蟹の旨みが押しよせる味わいです。

期間限定

◆オーマイプレミアム トマトクリームのスープパスタ



オーマイプレミアム期間限定商品第2弾は、秋冬に食べたくなる、あったかスープパスタ！海老と3種の野菜入りで、トマトの旨みとココが豊かな濃厚トマトクリーム仕立てです。

わたし、はればれ。

femgoo

ニッポンから植物由来のフェムテックブランドが誕生

長年培った食品メーカーのノウハウを活かし、安全安心な食品によって、健やかな生活をサポートしてきたニッポンから、植物由来の素材を活用した femgoo (フェムグー) が生まれました。

「すべての女性(Female)が“グッド(good)”な毎日を送れるように」という願いを込めたフェムテックブランドです。ブランドメッセージは「わたし、はればれ。」

「これからの毎日が健やかではればれとした日々となりますように。」という思いを込めました。



◆機能性表示食品「めぐりモイスト」

[femgoo] ブランドの第1弾商品として、女性の悩みで多い「肌のうるおい」「手の冷え(*)」「夕方の脚のむくみ」の対策成分を含んだサプリメントを発売しました。

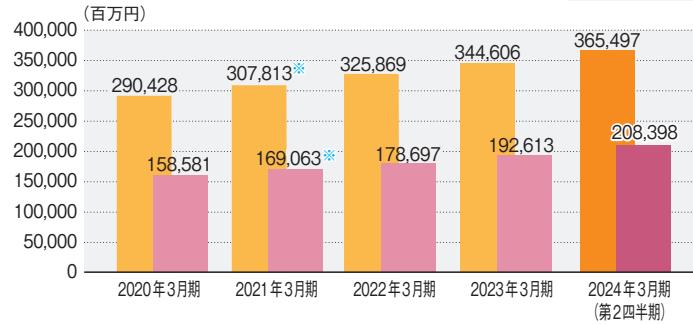
(※) 冷えによる手の皮膚表面温度の低下

【届出番号】I159

【届出表示】本品には米由来グルコシルセラミド、ヒハツ由来ピペリン類が含まれます。米由来グルコシルセラミドは肌が乾燥しがちな方の肌の水分を逃がしにくくし、肌を乾燥から守る機能(バリア機能)を高めることが報告されています。ヒハツ由来ピペリン類は、冷えにより低下した血流(末梢血流)を正常に整え、冷えによる末梢(手)の皮膚表面温度の低下を軽減する機能があることが報告されています。また、脚のむくみが気になる健康な女性の夕方の脚のむくみ(病的ではない一過性のむくみ)を軽減する機能があることが報告されています。

連結決算の状況

■総資産／純資産



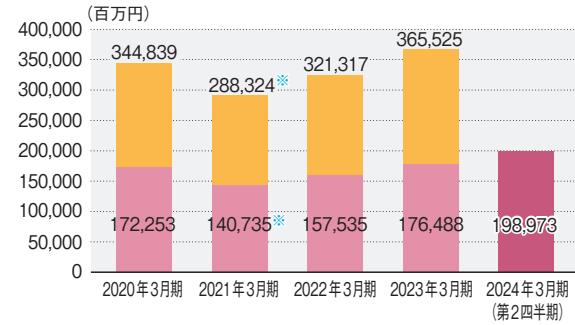
■自己資本比率



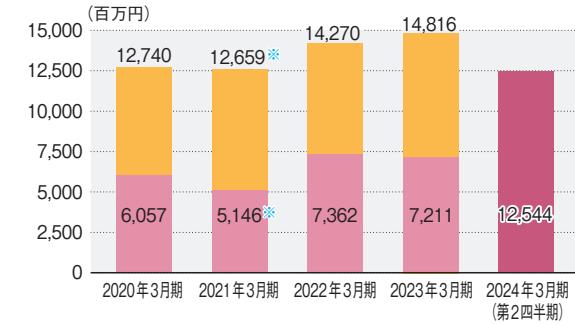
■キャッシュ・フロー



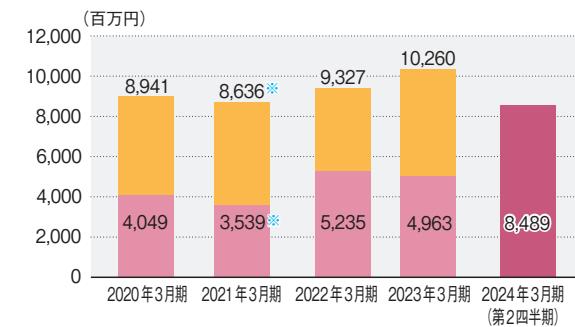
■売上高



■経常利益



■親会社株主に帰属する当期純利益



* 2021年3月期の各数値は、会計方針の変更に伴い遡及適用が行われたため、遡及適用後の数値となっております。

会社概要

社名	株式会社 ニッポン
本店所在地	東京都千代田区麹町四丁目8番地
設立	1896年(明治29年)12月
資本金	122.4億円
従業員	1,175名[単体]
主な事業内容	小麦粉およびプレミックス、パスタ、冷凍食品など二次加工食品の製造販売、中食・総菜事業、ペットフード事業、ヘルスケア事業、バイオ関連事業など
事業所	本店(東京)、9支店、11工場、研究所(厚木)

主なグループ会社

松屋製粉株式会社	ニッポン商事株式会社
オーマイ株式会社	日本リッチ株式会社
株式会社ファーストフーズ	オーケー食品工業株式会社
株式会社ナガノマト	エヌピーエフジャパン株式会社
ニッポンドーナツ株式会社	ニッポンエンジニアリング株式会社
海外(米国、中国、タイ、インドネシア)	

株式の状況

●発行可能株式総数	300,000,000株
●発行済株式総数	78,824,009株
●総株主数	29,078名
●大株主の状況	

大株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,104	9.1
ニッポン取引先持株会	4,574	5.8
大樹生命保険株式会社	3,497	4.5
三井物産株式会社	3,349	4.3
株式会社ダスキン	2,510	3.2
伊藤忠商事株式会社	2,250	2.9
株式会社三井住友銀行	2,246	2.9
農林中央金庫	2,060	2.6
三井住友海上火災保険株式会社	1,879	2.4
さぬき丸一製麺株式会社	1,755	2.2

(注) 持株比率は、自己株式457千株を控除して計算しております。

役員

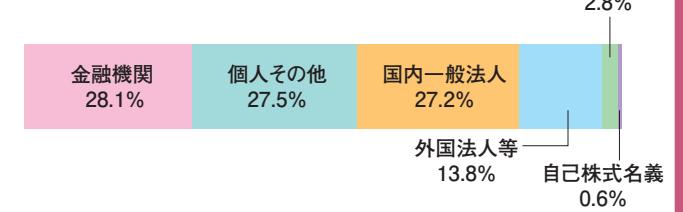
代表取締役社長	社長執行役員	前鶴 俊哉	上席執行役員	飛鷹 裕之
代表取締役	副社長執行役員	堀内 俊文	上席執行役員	高橋 幹尚
代表取締役	専務執行役員	大内 淳雄	上席執行役員	松本 博之
取締役	専務執行役員	青沼 孝明	執行役員	林 逸郎
取締役	常務執行役員	香川 敬三	執行役員	大田尾 亨
取締役	常務執行役員	田中 康紀	執行役員	阿部 直樹
取締役	常務執行役員	木村 富雄	執行役員	是松 雅彦
取締役	常務執行役員	川崎 裕章	執行役員	池尾 良
取締役	執行役員	小浦 浩司	執行役員	佐藤 高宏
取締役(社外取締役)		川俣 尚高	執行役員	間 和彦
取締役(社外取締役)		熊谷 日登美	執行役員	品川 剛

【監査等委員である取締役】

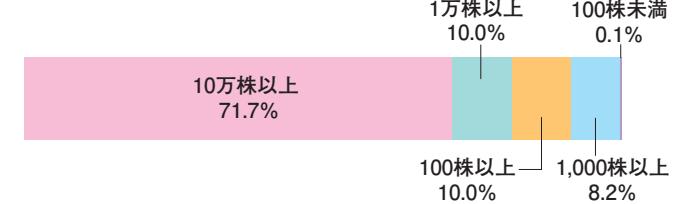
取締役(社外取締役)	奥山 章雄
取締役(社外取締役)	吉田 和彦
取締役(社外取締役)	成瀬 健太郎
取締役	玉川 越三

株式の分布状況

■所有者別状況



■所有株式数別状況



中間配当金のお支払いについて

第200期中間配当金は、2023年11月7日開催の取締役会において1株28円と決議いたしました。同封の「中間配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。

また、口座振込ご指定の方には「お振込先について」、株式数比例配分方式ご指定の方には「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしましたので、ご確認ください。

なお、すべての方に同封いたしております「配当金計算書」は、配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認にご利用いただけます(株式数比例配分方式をご指定の方につきましては、お取引の証券会社へご確認ください)。

株主のしおり

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当: 毎年3月31日 中間配当: 毎年9月30日
株主名簿管理人 (特別口座の 口座管理機関)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
ホームページ	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

nippon

株式会社 ニッポン

〒102-0083 東京都千代田区麹町四丁目8番地 TEL.03-3511-5301(代表)

ホームページ <https://www.nippon.co.jp/>

2024年カレンダープレゼントのご案内

ご好評をいただいておりますカレンダーを、今年も抽選で2,000名の株主様にプレゼントいたします。

印象派150周年記念作品集



応募方法

カレンダーをご希望の株主様は、はがきに郵便番号、住所、氏名をご記入の上、**左下の応募券を切り取り、剥がれないようはがきに貼って**、下記あて先にお送りください。はがき1枚につき、応募券1枚とさせていただきます。厳正なる抽選の上、結果はカレンダーの発送をもって代えさせていただきます。12月22日(金)以降、年内にお届けできるよう発送いたします。

応募締切 2023年12月13日(水) 必着

あて先 〒102-0083 東京都千代田区麹町4-8
株式会社 ニッポン
法務グループ カレンダー係

